



敬老会を開催しました！

9月16日に敬老会を行いました。例年であれば、ご家族様と一緒に食事をし、外部の方をお呼びして余興もお楽しみいただくのですが、今年は新型コロナウイルスの影響で規模を縮小し、ご利用者様と施設職員のみでのお祝いになりました。

今年は米寿を迎えた方が4名、100歳以上の方が3名となりました。式典の後には、豪華な食事を召し上がりながら、職員による神楽の余興を鑑賞しました。これからも楽しく過ごしましょうね♪



いちご村グループではパーティーを開催しました。映画上映会の後に、お寿司やポテト、たこ焼きやお好み焼きなどを食べながら、楽しいひと時を過ごして頂きました。

利用者の皆さんも「今日は最高です！」、「とっても美味しい！」と、喜ばれていました。



桜グループでは先日、紅葉ドライブに行ってきました。車の外に出る事は出来ませんでしたが、車窓から稻刈りの風景や、少し色づき始めた紅葉を見ながら皆さん楽しまれておりました。

職員が団子を買って車内に戻ると、「早く食べたい」と話される方もおり、花より団子の一日でした。



令和二年十一月一日発行
第七十八号

社会福祉法人つくし会
特別養護老人ホーム
明生園

11月2日より面会制限を緩和しております。
詳しくはつくし会のホームページをご覧いただき、明生園へお問い合わせください。

グループ活動の紹介

ひだまりグループでは、『流しそうめん』を行いました。参加された皆さん、流れてくるそうめんを箸やフォークで、上手にすくって召し上がってきました。「美味しかった～。」「こうやって食べるのもいいね！」と笑顔で話されており、楽しまれています。



クローバーグループでは、おはぎ作りの様子をご紹介します。おはぎについて調べてみたところ、「ぼたもち」とも呼ばれており、季節によって呼び名や作り方が変わるそうです。今とは違い、昔は甘いものが貴重だったため、ぼたもちと言えば御馳走だったとのことで、利用者の皆さんも「昔はごつおだったんだよ～。」と懐かしみながら、一つ一つ丁寧に作り上げていました。



美味しくなれ



編集後記

日に日に寒さが増し、朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。そろそろインフルエンザの流行時期となります。風邪との見分け方のポイントは、体温と全身症状の有無です。普通の風邪はどの痛みや鼻汁、くしゃみや咳等の症状が中心ですが、インフルエンザは38度以上の高熱が出、悪寒、だるさ、頭痛、関節痛、筋肉痛等の全身症状があります。手指消毒やマスク着用のほか、日ごろから食事や休養をしっかりと取り、感染予防を行いましょう。